

# ガレッジキットの祭典

九門 好彦(東大阪市)



リレーエッセイ 262

2011年2月6日、千葉の幕張メッセのワンダーフェスティバルの会場に。初めて参加して7年になる。最初の年は客として、2年目からは商品を売るアマチュアディーラーとしてである。年に2回開催してお

千葉の幕張メッセのワンダーフェスティバルの会場に。初めて参加して7年になる。最初の年は客として、2年目からは商品を売るアマチュアディーラーとしてである。年に2回開催してお

象し、レジンを通し込んで出来上がった造形物の総称である。当然シリコン印像で型をとるので、そんなに何個も作れるものではない。ひとつの型で10個の、オリジナル模

権(一日だけ販売を認めるといふシステムで当日の会場にしかないガレッジキットが買えるのである。当然、私の目当てもこのマイナーアイテムのガレッジキットである。ガレッジキットを作るのが私の楽しみで、その作った完成品をワンフェスの会場で販売する。会場でガレッジキット

入し、次のワンフェスまでに完成させ、それを会場で販売する。その繰り返しである。

九門先生ありがとございました。次回九門先生のご紹介で佐伯光彦先生(東大阪市)にバトンタッチされます。どうぞ期待ください。

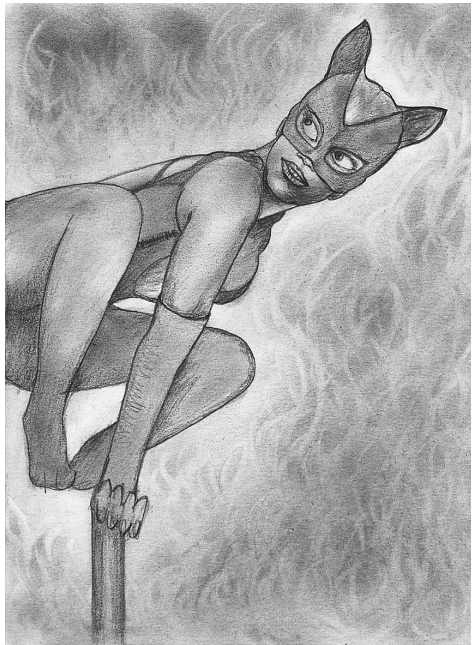
り、私はすでに13回参加している。ワンダーフェスティバル(以下ワンフェス)とは、元々は小さなガレッジキットの催しであったが、ガレッジキットの展示販売、フリーマーケットやコスチュームプレイ等で急速に規模が拡大されて、今では出店1900店、来場者が4万人以上、世のオタクが一堂に会する日本最大の祭典となっている。

象し、レジンを通し込んで出来上がった造形物の総称である。当然シリコン印像で型をとるので、そんなに何個も作れるものではない。ひとつの型で10個の、オリジナル模

権(一日だけ販売を認めるといふシステムで当日の会場にしかないガレッジキットが買えるのである。当然、私の目当てもこのマイナーアイテムのガレッジキットである。ガレッジキットを作るのが私の楽しみで、その作った完成品をワンフェスの会場で販売する。会場でガレッジキット

入し、次のワンフェスまでに完成させ、それを会場で販売する。その繰り返しである。

九門先生ありがとございました。次回九門先生のご紹介で佐伯光彦先生(東大阪市)にバトンタッチされます。どうぞ期待ください。



絵 藤田 進 (河内長野市)



東京電力の福島第一原子力発電所では、今なお制御できない状態が続き、放射能汚染が拡大している。原発問題で緊急声明を3月16日に発表した大阪反核平和医療人の会の代表世話人・山上紘志氏(協会副理事長)の寄稿を紹介する。

## 崩壊した原発「安全神話」

山上 紘志

(大阪反核平和医療人の会・代表世話人)

東日本大地震・大津波で亡くなられた方に、謹んで哀悼の意を表します。被災されたみなさんに、心こめてお見舞いを申し上げます。

地震と異なり、大津波に加えて東京電力福島第一原発事故が未曾有の被災を引き起こした。政府・電力会社は、原発の「安全神話」を振り撒き国民を欺瞞してきたが、この原発事故で詭弁を弄することができず、「想定外だった」とか、「100年に一度の天災」などと責任逃れの言い訳に必死だ。

領域のうえに54基もの原発をつくり、地震で操業できない原発が存在している。それでもさらに福島原発には増設計画があった。また、チリ級津波が発生した時にすでに福島

偽って開示することは、今後断じて許されない。原発を規制・監督する原子力安全・保安院は原発推進の経済産業省の部門で、原子力安全委員会は政府を補助する権限

しかない。これでは原発の安全が守られないことが今回の事故ではっきりした。原発を推進する部門から切り離し、独立した規制機関を設立すべきだ。

被爆者の肥田舜太郎医師は、放射能の生体に及ぼす影響を外部被ばくとも明確に識別して、その閾値のないと言え

もともと「原発の危機」は、35年前から国会で指摘されてきた。昨年5月の衆院経済産業委員会でも、吉井英勝議員(共産)が地震や津波による「想定内」の原発事故発生時の対応を問い、議論している。震災国日本は震源

原発は器械冷却海水の取水ができず、過酷事故に至る危険が懸念されていた。政府・電力会社は、原発の危険性を隠ぺいし、原発の「安全神話」に固守してきたが、事故の現状、放射能データなどの情報を隠ぺいしたり

を過小評価すべきでない」と警告している。被災者支援・復興、原発危機打開とともに原子力行政・エネルギー政策の転換を図ることが求め

る内部被ばくのないと言え

### 第5回日常診療経験交流会

テーマ「防げる、治せる、認知症」  
日時 6月19日午前9時30分～午後4時30分  
会場 保険医会館、M&Dホール

締め切り 5月10日

分科会 演題募集  
ポスターセッション

- ◆分科会テーマ  
歯科診療の研究と工夫、スタッフのアイデア、医科歯科連携の取り組みなど
- ◆応募条件  
演題発表者は会員、会員院所のスタッフ、会員の共同研究者  
※お問い合わせは協会事務局まで

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

## 協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731  
ファクス 06-6568-0564

### 第3回社保講習会

日時 4月23日(土) 午後6時～8時  
会場 M&Dホール 定員 100人  
講師 社保研究部講師団  
会費 会員無料、未入会者1万円  
内容 歯周疾患、歯冠修復、ブリッジ、有床義歯  
※「歯科保険診療の研究」(2010年4月版)、『2010年改定の要点と解説』をご持参ください

### 4月度生涯研修 開業医のための歯科矯正治療

日時 4月24日(日) 午前10時～午後1時  
会場 M&Dホール 定員 100人  
講師 保田好隆氏(元大阪大学歯学部助教授)  
会費 会員3千円、未入会者1万円

### 第50回定期総会記念講演 口から見た全身の健康・長寿への提言

日時 5月29日(日) 午後4時10分～6時10分  
会場 ホテル大阪ベイタワー(JR大阪環状線・地下鉄中央線「弁天町」駅に直結)  
講師 米井嘉一氏(同志社大学大学院生命医科学研究科アンチエイジングリサーチセンター教授)  
定員 100人 会費 会員無料、未入会者1万円

### 女性医師・歯科医師の会 大阪ウォッチング 協会発祥地から藤田邸公園と京街道を巡る

日時 6月4日(土) 午後3時 京阪二天満橋駅集合  
コース 天満橋↓将棋島跡↓保険医協会発祥地↓亀岡街道↓川崎東照宮跡↓大塩平八郎「洗心洞」跡↓造幣局↓桜ノ宮橋(銀橋)↓藤田邸公園↓心中天網島ゆかりの大長寺↓網島↓片町↓野田橋跡↓鯉江川跡↓京橋  
案内人 西俣稔氏(大阪案内人)  
資料代 500円  
※終了後、懇親会を行います

### 「保険でよい歯科医療を大阪連絡会第2回総会

市民講座 歯を大切に健康が花咲いた町 8020運動発祥の地、兵庫県・南光町の経験から  
日時 6月12日(日) 午後2時～4時  
会場 M&Dホール 会費 無料  
講師 山田兼三氏(元南光町長)

### 各種無料相談室

- (法律) 日時 5月9日(月) 午後2時～4時 対応 河村武信弁護士
- (税務) 日時 5月18日(水) 午後2時～5時 対応 中谷光之税理士
- (雇用) 日時 5月19日(木) 午後2時～4時 対応 桂好志郎社労士

※相談時間はお1人30分です。お問い合わせは協会まで。

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。